

一般質問通告書

佐野市議会議長 様

受付	番号	2
	令和	2年 8月25日
	午前・午後	11時40分

議会名	令和2年 第5回 佐野市議会定例会		
発言者	議席番号	15番	久保 貴洋
答弁を求める者 (選択してください)	市長 ・ 副市長 ・ 教育長 ・ 担当部局長		
一般質問時に使用する資料の有無 (選択してください)	あり (資料提示 ・ 資料配付 ・ モニター使用) なし		
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)	小項目 (具体的な質問内容)		
1. あそ野学園義務教育学校及び葛生義務教育学校の開校に伴う学校跡地の個別活用方針について (1) 跡地活用の方向性の区分について (2) 公共施設としての活用について (3) 「小さな拠点」づくりとしての活用について	<p>①跡地活用の方向性の区分として、新たに「小さな拠点」づくりとしての活用を設けた理由を伺います。</p> <p>①あそ野学園義務教育学校の補完施設となる旧戸奈良小学校の活用について、活用前の準備状況及び活用の開始予定時期を伺います。</p> <p>②旧戸奈良小学校において、あそ野学園義務教育学校の補完施設としての活用のほか、地域住民の施設利用をどの様に考えているか、伺います。</p> <p>①今後、市内3箇所地域において「小さな拠点」を形成するにあたり、本市独自の「小さな拠点」づくりの在り方やビジョンが必要だと思われま。どの様に考えているか、伺います。</p> <p>②「小さな拠点」づくりにおいて、本市の果たす役割を伺います。</p>		

<p>(4) 民間等施設としての活用について</p> <p>(5) 災害時の避難場所について</p> <p>2. 「人間国宝 田村耕一 美術館」について</p> <p>(1) 「人間国宝 田村耕一 美術館」について</p>	<p>③ 「小さな拠点」づくりの学校跡地の活用例に、官民連携による複合施設としての利用とあるが、現時点でどのような形態が考えられるか、先進地の事例などを含めて、伺います。</p> <p>① 学校跡地の「売却もしくは貸付」について、どちらの方法を優先させるのか、伺います。</p> <p>② 本市が事業者に期待する地域貢献とは何か、伺います。</p> <p>① 今後も避難場所として継続利用するにあたり、公共施設としての活用を除く、2つの活用区分では、どのような調整が必要であると考えているのか、伺います。</p> <p>① 「人間国宝 田村耕一 美術館」に関する本市の基本認識、連携、活用の考えを伺います。</p>
---	---